

事務使用欄

【受験申込区分】

大学用

区分E

区分F

卒業

公認心理師試験
卒業証明書・科目履修証明書
[公認心理師法施行規則附則第3条に規定する科目]

フリガナ			生年月日	
氏名	(姓)	(名)		
学部・学科・コース			(西暦)	
入学年月	(西暦) 年 月	卒業年月	(西暦) 年 月	年 月 日 生

大学における必要な科目		履修	対応する開講科目
I	1 心理学概論	<input type="checkbox"/>	
	2 臨床心理学概論	<input type="checkbox"/>	
	3 心理学研究法	<input type="checkbox"/>	
	4 心理学統計法	<input type="checkbox"/>	
	5 心理学実験	<input type="checkbox"/>	
	上記Iの5科目のうち、履修した科目数		科目
大学における必要な科目		履修	対応する開講科目
II	6 知覚・認知心理学	<input type="checkbox"/>	
	7 学習・言語心理学	<input type="checkbox"/>	
	8 感情・人格心理学	<input type="checkbox"/>	
	9 神経・生理心理学	<input type="checkbox"/>	
	10 社会・集団・家族心理学	<input type="checkbox"/>	
	11 発達心理学	<input type="checkbox"/>	
	12 障害者・障害児心理学	<input type="checkbox"/>	
上記IIの7科目のうち、履修した科目数		科目	左記IIの7科目のうち、4科目以上を履修すること。
大学における必要な科目		履修	対応する開講科目
III	13 心理的アセスメント	<input type="checkbox"/>	
	14 心理学的支援法	<input type="checkbox"/>	

大学における必要な科目		履修	対応する開講科目
IV	15 健康・医療心理学	<input type="checkbox"/>	
	16 福祉心理学	<input type="checkbox"/>	
	17 教育・学校心理学	<input type="checkbox"/>	
	18 司法・犯罪心理学	<input type="checkbox"/>	
	19 産業・組織心理学	<input type="checkbox"/>	
上記IVの5科目のうち、履修した科目数		科目	左記IVの5科目のうち、2科目以上を履修する。ただし、15をV(20又は21)として履修した場合は、16から19までのうち2科目以上履修すること。
大学における必要な科目		履修	対応する開講科目
V	20 人体の構造と機能及び疾病	<input type="checkbox"/>	
	21 精神疾患とその治療	<input type="checkbox"/>	
	上記Vの2科目のうち、履修した科目数		科目
大学における必要な科目		履修	対応する開講科目
III	22 心理演習	<input type="checkbox"/>	
	23 心理実習	<input type="checkbox"/>	
	上記IIIの4科目(13、14、22及び23)のうち、履修した科目数		科目

- (注) 1 一つの必要な科目に対応しているとした開講科目を、他の必要な科目に対応する科目として記入することはできません(「履修」欄は、履修した科目の□に✓点でチェックしてください。また、履修していない科目の□を取消線で消してください。)
- 2 本証明書は、受験申込者自身が作成するものではありません。学長等の証明権限を有する者から発行されたものを提出する必要があります。
- 3 本証明書の記入にあたって、手書きの場合は必ずボールペン又は万年筆を使用してください(消せるボールペンは使用不可)。

上記の者は、当大学において、大学における必要な科目と定められた上記科目を修めて卒業したことを証明します。

(西暦) 年 月 日

所在地

大学名

大学代表者氏名



事務使用欄
※何も記入しないでください。